



令和 2 年 3 月 31 日

## 令和元年度 センター運営委員会

センター運営委員会  
委員長 角田 亘

## 【評価と反省】

令和元年度のセンター運営委員会は、基本的な事業開催については年度総会で示した方針、予定に沿って消化をしてきた。各月ごとの委員会開催、各月 2 回のスタッフ会議、寺子屋など、持ち込まれた 市民活動関連の要望にも逐次応えてきた。 センター運営懇談会についても大いに委員の意見を聞くことが出来、今後のセンター運営経営に参考になった。また参加委員の組織運営にも役立ち、所期の目的を達成したと評価される。

しかしながら令和元年 11 月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染は瞬く間に世界へ広がり、令和 2 年 4 月 17 日現在、世界 185 か国、感染者 200 万人以上、死亡 14 万人以上、さらに増え続け現在もその終息は見えない状況で、桐生市民活動推進センターの来所者対応も日々変化予断を許さない状況が続いている。

しかしながらセンターの中心的機能である市民活動推進における事業は窓口対応が少ない分充実してきている。SDGs の推進や ESD 活動推進拠点登録などの新規展開、また一方の運営団体の法人化や、新しく令和元年 10 月から取り組んでいる地域おこし協力隊員受け入れ事業など精力的に取り組めた。



本年度で一区切りになった桐生駅北口イルミネーション事業